

令和3年4月9日（金）

記者発表資料 国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

「R2国道52号鯉沢地区交通安全対策工事」において
「見積活用方式」「難工事指定」「余裕期間制度」を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札取りやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R2国道52号鯉沢地区交通安全対策工事」については、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じていると考えられることから、以下を採用します。

①見積活用方式

本工事は、国道52号山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢地先及び箱原地先において、歩道設置等の交通安全対策（鋼管杭擁壁、法面工、舗装等）及び路面補修等の施工を行う工事です。

今回の工事は、国道52号において、昼夜間の片側交互通行を実施し、狭所な作業ヤード内で鋼管杭擁壁、法面工等の施工を行うことになるため、作業効率が低下する事が懸念されます。このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「**見積活用方式**」を採用します。

見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定しています。

②難工事指定

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「**難工事指定実績評価対象工事（試行）**」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

③余裕期間制度（任意着手方式）

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる、「**余裕工期制度（任意着手方式）**」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、山梨県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省	関東地方整備局	甲府河川国道事務所	電話 055-252-5491
	副所長（道路）	松澤 尚利（マツザカ ナツシ）	
	保全対策官	渡邊 行朗（ワタナベ ユキヲ）	

《工事概要》

- (1) 工事名 : R2国道52号鯉沢地区交通安全対策工事
- (2) 工事場所 : (鯉沢地区)
山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢地先
(峡南国道出張所管内)
山梨県南巨摩郡富士川町箱原地先
- (3) 工期 : 工事の始期から204日間(余裕期間制度 任意着手方式)
(但し、令和3年8月1日(工事着手期限)までに工事を開始すること)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札総合評価落札方式(施工能力Ⅱ型)
地域密着工事型、見積活用方式
- (5) 工事工種別 : 維持修繕工事
- (6) 工事内容(概要) (鯉沢地区)
- | | | | |
|---------|-------------------|---------|-----|
| ・舗装工 | 121m ² | ・カルバート工 | 2m |
| ・排水構造物工 | 146m | ・防護柵工 | 60m |
| ・縁石工 | 52m | ・区画線工 | 63m |
- (峡南国道出張所管内)
- | | | | |
|------|--------------------|-------|-------|
| ・舗装工 | 8700m ² | ・区画線工 | 1500m |
| ・仮設工 | 1式 | | |

＜見積の提出を求める工種＞

- (鯉沢地区)
- | | | | |
|---------|------------------|--------|------|
| ・道路土工 | 40m ³ | | |
| ・擁壁工 | 17m | (鋼管杭擁壁 | 22本) |
| ・ブロック積工 | 67m ² | | |
| ・法面工 | 18m ² | | |
| ・構造物撤去工 | 1式 | | |
| ・仮設工 | 1式 | | |

《見積活用方式について》

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち・道路土工・擁壁工・石・ブロック積(張)工・法面工・構造物撤去工、仮設工に係るもの。

○見積の提出を求める理由

本工事は、国道52号山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢地先において、歩道設置等の交通安全対策(鋼管杭擁壁、法面、舗装等)を行うものです。

今回の工事は、国道52号において、昼夜間の片側交互通行を実施し、狭所な作業ヤード内で鋼管杭擁壁、法面工等の施工を行うことになるため、作業効率が低下する事が懸念されます。このため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を採用します。

《難工事指定について》

○難工事指定

本工事は交通量の多い現道上で、交通規制しながらの作業(日交通量 1万台以上)かつ、交通規制を伴う夜間作業となるため「難工事」指定します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事(試行)」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《余裕期間制度》

○余裕期間制度(任意着手方式)

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限(令和3年8月1日)までの間で、受注者が工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

- | | |
|----------------------|------------------|
| ○入札公告、見積依頼書交付 | : 令和3年 4月 9日(金) |
| ○競争参加資格確認申請書、見積書提出期限 | : 令和3年 4月 23日(金) |
| ○競争参加資格確認結果通知、工事歩掛公表 | : 令和3年 5月 12日(水) |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | : 令和3年 5月 20日(木) |
| ○開札日 | : 令和3年 5月 24日(月) |